

がん化学療法業務到達度チェックリスト

氏名		到達度	① もう一息、② 理解している ③ 実践・活用できている ④ 他の職員（後輩等）に指導できる
番号	項目	評価者チェック欄 到達度①～④で評価	
1	粉末乾燥製剤、液剤、過量充填について理解している		
2	調製マニュアル、抗がん剤内規、その他資料等を理解し必要に応じて確認できる		
3	アイソレーター・安全キャビネットの使用方法（開始時、終了時）を理解し薬曝露対策（防護具、閉鎖式接続器具）を実践できる		
4	防護服の着脱方法や曝露対策について実践できる		
5	抗がん剤の基本的な調製方法（陰圧操作等）を理解し、調製することができる。		
6	調製・交付時に注意が必要な薬剤等の確認 （激しく混和する薬剤、しない薬剤、遮光、冷所、時間制限等）		
7	混注箋から調製の計算方法や調製方法、注意点等が理解できる		
8	調製時に適切なデバイスの選択ができる （容量に合ったシリンジ、針、閉鎖式接続器具等）		
9	特殊なデバイス等を用いた調製方 （三方活栓、閉鎖式器具、トレフューザー、輸液バッグ等）		
10	空バイアル・アンプルや残液、使用物品等の廃棄方法		
11	コアリング時の対応		
12	医師確定指示画面の確認方法		
13	調製後の払い出し方法（医師確定指示画面の確認方法・鑑査、病棟・外来）		
評価者			
到達度目安 ・ 新人（入職1年以内）：1～12を③まで ・ 新人～2年目（病棟担当者）：1～13を③まで ・ 3年目以降：1～13を④まで			
総合評価・コメント			